

夏の時期の快適にお住まいいただくために……

ちょっとしたポイント

1. **屋根裏のエアコン**は通常、夏の時期は電源を切らないで下さい。
又お出かけになる際も、**屋根裏のエアコン**は電源を切らないで下さい。
(全部屋のエアコンを約26 程度に設定して見て下さい。)
 - * 温度は個人差がありますので、その際は1~2 調整御願ひします。
 - * 約1~2 日間エアコンの電源を切らないで下さい。(全部屋)
 - * ポイントは、一度家の中に**涼しい空気**を蓄える為です。
 - * 暖房と同じ考えです。(一度家中の温度を冷やすと暖まりづらいので。)
 - * 日中は、基本的に窓を開けないで下さい。
【上記理由は、外の湿気と暑さを家の中に取り込む為です。】
ファースの家は基本的に熱を逃がしづらい構造になっております。その為、一度熱を取り込むと逃がしづらくなります。
 2. 夏の時期にお出かけになる際は、**カーテン等をお締めになってお出かけください。**
 - * ファースの家は国の方からも**ソーラー認定**を認証しておりますので、太陽の熱を家の中に貯め易い為です。
 - * 特に**東、西面**の窓等のカーテン等は閉めてください。
 3. 真夏日が続く際は、**居間等のエアコンの電源も切らないで下さい。**
 - * 人が居ない部屋のエアコンも**切らないで下さい。**
【高気密用のエアコンを使用していますので、通常のエアコンよりも電気代がお安いです。】
 4. 築一年の住宅の場合、構造の木に水分をまだまだたくさん蓄えておりますので多少湿度が落ちづらい場合があります。翌年からは、湿度が少なくなりますので、より涼しく感じられると思います。
 5. コントロールパネルに関しては、**床下除湿機は稼働**して下さい。又、**サイクルファンも稼働**して下さい。**24時間換気システム(通常)**も稼働して下さい。その他は電源を入れなくて結構です。
- まだ、いろいろな不明な点もあるかと思いますが、お気軽にお電話ください。

高梨建設株式会社